

# Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 / ㊟75-2110

## 福島さんと黒岩兄弟 ベストを尽くして!

### 中体連バドミントン九州大会へ

7月11日に行われた県中学校総合体育大会バドミントン男子シングルスで3位の福島将さん(西溪中3年)と、男子ダブルスで準優勝した黒岩聖也さん(東部中3年)、黒岩和也さん(東部中1年)の兄弟ペアが九州大会(8月9・10日、福岡市)に進みます。

全日本中学生バドミントン選手権大会(3月28・29日、京都府)の県選抜メンバーにも選ばれ、活躍した福島さんは、社会人のようなテクニックを駆使しながらのプレーで、力強さが増した選手。また、黒岩兄弟は、聖也さんが後衛、和也さんが前衛を務め、複雑な相手の動きやショットの読みが早い、コンビネーションが光る選手です。

多クスポーツピア『ジュニアバドミントンクラブ』で指導する田中昌樹教諭(東部小)は、「一戦一戦を大事にして、全国大会に進んでほしい」とエール。3人も「ベストを尽くし、全国大会に行けるよう頑張りたい」と、張り切っていました。



▲(左から)期待される福島さんと黒岩聖也さん・和也さん兄弟



◀西山会長(左)と委員会メンバーの一人(高取翁の胸像前で)

## 郷土の賢人・高取翁の銅像復元にご支援を!!

### 高取伊好翁立像復元設立実行委員会が呼び掛け

西溪公園を訪ねる多くの人たちを歓迎するように建つ高取伊好翁の銅像を建立当時の立像に復元しようと有志が今年6月、設立実行委員会(西山英徳会長・93人)を立ち上げ、資金を募る活動をされています。

多ク町で生まれた高取翁(1850~1927)は、東原庵舎に学び、上京して慶応義塾で鉱山学、工部省所管の工学寮で採炭学を修め、後に杵島炭鉱など数々の炭鉱経営で成功。炭鉱王と言われた実業家です。古希を機に事業界から退隠後、地元や社会事業などに多額の寄付をし、多ク村に図書館、公会堂、西溪公園なども寄贈。この徳を称え1920年、村民や有志の寄附で建立された銅像でしたが、太平洋戦争末期に国内のあらゆる金属類を国へ供出することが命ぜられ、現在の胸像に置換されたのでした。

西山会長は「翁の精神を後世に残し、将来にわたって生き方を学ぶためにも、総力で復元したい。ぜひ、募金のご協力を」と、切望。

詳しくは、財団法人孔子の里の同委員会(☎75-5112)にお尋ねください。

## 永洩農園の果実が原料! フルーツ梅酒『APOLLON』 新発売

7/20

南多ク町の永洩農園(永洩晴彦さん経営)で生産した希少な高級品種「マイヤーズレモン」を中心に、数種のシトラスとトロピカルフルーツをあわせた、爽快なフルーツ梅酒『APOLLON(アポロン)』(天吹酒造・製造)ができました。ラベルに「キラット光る永洩果樹園」と書かれた商品で、永洩さんは、「長年生産してきた果実をこのような形で商品化できて感無量。夏はオンザロックがお勧めで、ぜひ味わって」と。市内では北多ク町の中村酒類販売で販売中です。(裏表紙のお料理にも写真があります)



## 健康づくりの担い手に ヘルスマイトの養成講座が 開講

7/20

食生活を通じた健康づくりのボランティア活動を行うヘルスマイト(食生活改善推進員)の養成講座『いきいきセミナー』が開講しました。今年度の受講者22人と関係者ら40人が中央公民館に集まり、その役割や意義、1年間のスケジュール確認し、調理実習(メニューの一品を裏表紙のお料理で紹介)、多ク市の健康状況「すくすく健康プラン」を学びました。受講生は、次年度からの食育の推進、健康づくりの担い手として活躍が期待されます。

